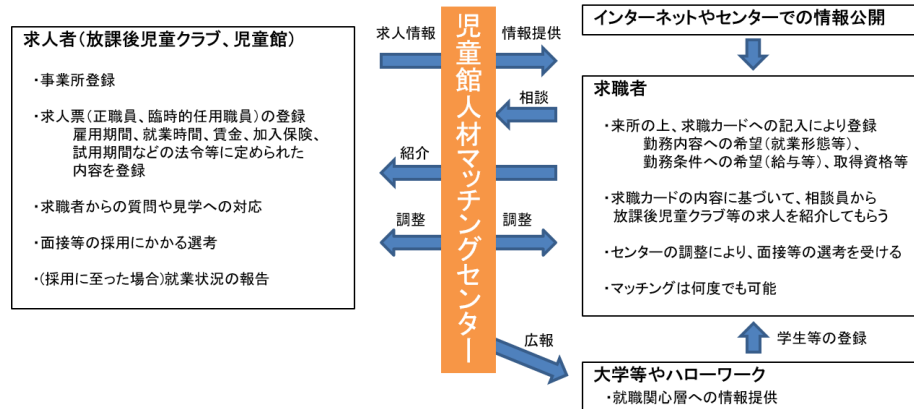


【人材の確保】 民間団体のマッチングセンター設置による人材確保 (公益社団法人 京都市児童館学童連盟)

概要・ポイント

- ▶ 公益社団法人が独自に開設した児童館・放課後児童クラブの人材に特化した事業。
- ▶ 特化した人材センターのため、相談員が放課後児童支援員の業務内容に熟知しており、的確なアドバイスができる。



具体的な取組内容

1 取組前の課題

- ・運営主体ごとでの人材確保は、事務的にも経費的にも負担が大きかった。

2 内容

- ✓ 就業希望者への就職相談やあっせんと、施設の人材確保を目的として、「児童館人材マッチングセンター」を開設。
- ✓ 京都市では、127か所の児童館で放課後児童クラブを実施していたことから、特化した事業につながった。
- ✓ 厚生労働大臣許可の無料職業紹介事業所（職業安定法）として開設しており、求人者、求職者共に利用は無料。
- ✓ 運営予算は法人独自事業（公益目的事業）として実施。職員はその他の事業との兼務。
- ✓ 就職関心層の掘り起こしのため、資質能力の近い「保育園就職フェア」への出展や京都府主催「京都ジョブパーク」に登録している。
- ✓ 令和元年度からは、大学等と連携し、インターンシップ事業（児童館での職業体験）を実施。

3 取組の成果

【令和5年度実績】

- ・求人登録 47件
- ・求職登録 14名（うち有資格者10名、無資格者4名）